

## 令和5年度第3回恵那市健康づくり推進協議会

○開催日時：令和5年12月14日（木） 午後5時から午後19時00分

○開催場所：恵那市役所西庁舎2階 恵那市保健センター保健指導室

○出席委員：松下博文委員、勝滋幸委員、山田康志委員、樋田安美委員、山本さちよ委員、石原甲喜委員、柘植羌委員、三宅祥市委員、加藤幸利委員、伊藤常光委員

○欠席委員：藤岡幹久委員、安藤善和委員

議事次第 あいさつ

第2回会議録の承認について

議事

(1) 恵那市健幸のまちづくり行動計画評価について

(2) 恵那市いきいきヘルシープラン3について

(3) 健康づくりに関する市民アンケート調査について

司 会： 皆様、こんばんは。本日はお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。ただ今から「令和5年度第3回健康づくり推進協議会」を開催いたします。本日の司会を務めさせていただきます、健幸推進課長の額額と申します。よろしくお願いたします。

本協議会は、「恵那市 附属機関等会議の公開に関する要綱」に基づき、会議は公開となり傍聴席が設けてありますので、よろしくお願いたします。

それでは、次第に沿いまして進めさせていただきます。

### 1. あいさつ

司 会： 次第1のあいさつを 健康づくり推進協議会 会長 松下博文 様 よろしくお願いたします。

会 長： 皆様こんばんは。本日は師走のお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございました。本日は今年に入りまして第3回目ということで、本年度でいきいきヘルシープラン2が終了となりまして、来年度からまた12年間に渡って、いきいきヘルシープラン3が始まるということで、本日はそこをメインに皆様方の貴重なご意見を賜りたいと思いますので、積極的にご意見頂戴いただければと思います。本日はよろしくお願いたします。

司 会： ありがとうございました。

続きまして、小坂市長よりあいさつを申し上げます。

市 長： 改めまして皆様こんばんは。色々と大変お忙しい中にもかかわらず、こうしてお集まりをいただきまして誠にありがとうございます。ただいまご紹介いただきました市長の小坂でございます。日頃から皆様方にはそれぞれの分野のスペシャリストとして、この恵那市の健康づくりに関しまして、本当に色々なご活躍そしてご尽力いただきまして、改めて私からも感謝申し上げたいと思います。ありがとうございます。そして健康づくり推進協議会ということで、会長様の方からお話がございましたように、市

の計画づくりについて今回ご協議いただいております。これにつきましても感謝申し上げます。私自身ずっと前から言われている言葉がずっと頭に残っていて、「人は3つの財産を作らないといけない」と。1つはお金という意味での生きていくために必要なもの。2つ目が健康で、3つ目が人脈だというふうに聞いています。特に健康はほかっておいてもいいのだけれど、本当はちゃんと作らないといけないんだと。自分で努力してやるのが大事だし、そのことが利子を生んでより健康になると。ぜひ今回のそれぞれの計画づくりの中に、皆様色々な分野で「これやるといいのに、あれやるといいのに」そんな思いがあると思いますので、それを1つでも私たちが実現していくと、こんな思いであります。ぜひ活発にご議論いただきますように心からお願い申し上げます。私からのあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

司 会： ありがとうございます。ここで、小坂市長は公務のため退席しますので、よろしくお願いたします。

本日、欠席のご連絡を、恵那歯科医師会 藤岡幹久様、恵那市教育委員会 安藤善和様より頂いておりますので、ご報告させていただきます。

## 2. 会議録の承認について

司 会： 続きまして、次第2 第2回会議録の承認について、事前に送付させていただきました会議録をご確認いただいた事と思いますが、訂正事項等はありませんでしょうか。

ー修正事項等 なしー

ありがとうございます。

第2回議事録につきましては、市ウェブサイトで公開しますのでご了承をお願いします。

## 3. 議事

司 会： 続きまして、次第3の議事についてですが、本日は、「健幸のまちづくり行動計画の評価」と「いきいきヘルシープラン3の素案」、「健幸のまちづくり計画次期計画策定に向けての健康づくりに関する市民アンケート」、について説明させていただきます。

これからの議事につきましては、設置規定により、松下会長様により議事進行をお願いします。それでは、ご審議のほどよろしくお願いたします。

会 長： それでは、議事に入ります。

はじめに、議事（1）「恵那市健幸のまちづくり行動計画評価について」、事務局より説明願います。

事務局： 資料1 恵那市健幸のまちづくり行動計画評価について

会 長： 以上の説明につきまして、何かご質問はありませんか。

委 員： 評価の基準とといいますか、どういう基準かということが知りたいと思ひまして。人数とか、できている・できていないという判断をされた基準があったら教えていただきたいと思ひます。

事務局： それぞれの項目は担当の課の方で評価させていただきましたので、それぞれの基準

があるかと思えますけれども、最初に申し上げたように、行動計画の方にきちんとした目標値が設定されていませんでしたので、どちらかという現状でこういったものまでできているというところで、しっかりとした設定があつての評価には今回なっていないものですから、次回の計画ではきちんと目標設定をしてそこで評価できるようなものにしていきたいと思えます。

事務局： 当初の計画の中に、しっかりとした目標値がなかったのがそもそもの反省点となりますので、次回の時にはその反省点を踏まえて、しっかりとした実施に向けて、計画を定めていきたいと思えます。

委員： 基準がないので難しいところがありますけれども、1つ具体的なことを申しますと、3ページの健幸ポイント制度のことがあります。恵那市が健幸都市宣言した時に健幸ポイントについて力を入れていた気がします。今ここでは「ややできている」という評価になっていますけれども、具体的に市民の方がどれくらい健幸ポイントに参加してくれるかとか、そういった事はわかりますでしょうか。

事務局： エーナ健幸ポイント事業につきましては、実績がございます。令和4年度の応募数でございますと、609件ありまして、参加の実人数としましては339名という実績があります。

委員： その数字が「ややできている」という評価になるということですね。

事務局： 今回はその様にさせていただきました。

委員： 体育連盟で、そこで運動されるとポイントが付くようになっていると思えます。その辺もかなりあるという話を私は聞いておりますし、企業の方へも協賛をして、体躯連盟へご寄付をいただいたような人達には、会社ぐるみで運動してもらえるようそういう特例をしているという話を聞いておるわけですが、その辺の実績を踏まえて今の話ですかね。

事務局： 市内の運動施設の利用の方は、「あまりできていない」という評価になっておりまして、運動施設の利用は少ないということで「ややできていない」という評価になっております。

委員： この評価ではなくて、他の方法を考えられたらどうでしょうか。アバウトな感じではなくて、いろんな事業を網羅してあるので、評価の仕方を考えられたらいいような気がします。

会長： 評価の仕方がアバウトで、基準がないような形なので、次回評価の基準を検討していただいて、またご提案いただければと思えます。

続きまして、議事(2)「恵那市いきいきヘルシープラン3について」、項目毎に、事務局が説明をしますので、ご質問や、ご意見をお願いします。

事務局： 資料2 恵那市いきいきヘルシープラン3について

第1章「いきいきヘルシープラン3」の基本的な考え方について(5~10ページ)  
説明

会長： 5から10ページまでの第1章「いきいきヘルシープラン3」の基本的な考え方につ

いて、ご質問や、ご意見はありませんか。

事務局： 第2章「ヘルシープラン3」の対策について（11～14ページ）説明

会 長： 第2章「ヘルシープラン3」の対策について、ご質問、ご意見はありませんか。

委 員： 目標達成の「△変わらない」、「■改善傾向がみられない」はどう違うのか。

事務局： ■は「悪化している」ということになります。

委 員： 14ページの健康寿命のところですが、要介護度1以下を自立で、それ以上の方は健康寿命のところ支障があるということでこの数値が出ているのでしょうか。

事務局： 健康寿命の出し方に種類がありまして、要介護度を活用した健康寿命の出し方という方の指標が今ここに出させてもらったものですが、要介護2以上になっている人を「不健康」という判断にさせていただいて、要介護1までの方は「健康」という判断で、この健康寿命を出すといった指標の考え方になります。

委 員： 厚労省の基準がこうなっているということ？

事務局： 健康寿命としては示されてはいますが、国が公表している健康寿命は先ほどお話しさせてもらったみたいな大規模調査に基づいた指標になっているので、出し方が違ってくる。ただ、市単位での健康寿命がそれではみえないので、それを見ていきたいというところで、要介護度を活用した健康寿命を活用していくという考えになっています。

事務局： 4 いきいきヘルシープラン3の取り組み方針（15～37ページ）説明

会 長： 15～37ページまでの4 いきいきヘルシープラン3の取組み方針 でご質問やご意見はありませんか。

委 員： こころの健康の2ページ目になりますが、図2のグラフからいくと、「恵那市では減少、東濃圏域ではほぼ横ばい」ではないでしょうか。

事務局： 指標のところをもう一度しっかり読み取りからさせていただいて、おっしゃる通りかと思しますので、修正させていただきます。

委 員： 36ページの指標で「①乳幼児う歯がない者の増加」とあるが、現状値と目標値が94%で同じだが、指標との矛盾はないでしょうか。

事務局： 歯科衛生士も含めて検討させていただきます。

委 員： 14ページの基本目標で、健康寿命の延伸の目標値男性82歳以上、女性85歳以上と平均値でこれだけ上げるとかなりの目標が高いレベルの様な気がするんですね。今話を聞かせてもらって、1つ気になったのが、受動喫煙のところ、32ページ受動喫煙防止対策の推進で「県内では41市町村のうち17市町村が施設内全面禁煙しているが、恵那市はまだしてないのが現状」で、それでもまだ「全面禁煙に移行を検討」ということは何か問題があるのでしょうか。

委 員： 75ページ「目標に掲げる喫煙率の減少及び受動喫煙対策として、市の公共施設における敷地内全面禁煙を進めていきます」ということが目標とされているということでしょうか。

事務局： 今後の方向性としてはそちらに移行させていくという考え方で計画を立てさせていただきました。

委員： 結構高い目標を最初に掲げられている割に、決して喫煙している人に対して喫煙し  
てはダメとかそういうことは言わないですが、市役所の敷地内でも禁煙できないとい  
うのは、ちょっと矛盾しているんじゃないかとすごく思うんです。市の公共施設全部  
を禁煙というのはなかなか難しいと思いますが、市役所敷地内というのは気軽ではな  
いですが、早急に手が打てる気がしますが、その辺の矛盾というかその辺をすごく感  
じるのですが。

事務局： 市がまずは率先してやるべきことなのではないか、飲食店などでやる以前に、行政  
のところがその姿勢を示さないといけないんじゃないかという、そういうところの意  
見も中で出ておりました。そういった中で、この計画を通して市役所の中の全面禁煙  
というのを委員の方からの意見も踏まえて進めていかないといけないという方向に持  
っていったらいいかなと思っています。

委員： 厳しい言い方をすると、ヘルシープラン2の評価についても、あの評価では僕たち  
も何も検証ができにくい。「できる」「できない」はわかるが、「ややできている」「や  
やできていない」といのは結局お手盛りの係の中での評価でしかないから、客観的に  
見れるような部分がないというのは、なんとなく認識が甘いのかなと。それが新しい  
3にも盛り込まれてしまっているような感じが受け取れてしまうものですから、誰が  
見てもしっかり頑張っているんだとか、誰が見てもこの評価は納得できるようなわ  
かりやすいものにしていかないと、評価できないと感じてしまう。先ほどの、「市の中  
でもそういった意見は出ている」、出ているだけでその先に進んでいないものではな  
いから、何年後までに市役所の中だけでも禁煙しますとか、その辺は入れてもいいんじ  
ゃないかと思って。

会長： 貴重なご意見ありがとうございます。市の方もぜひ検討していただければと思  
います。

事務局： イ 生活習慣病の発症予防と重症化予防（38～58 ページ）説明

会長： イ 生活習慣病の発症予防と重症化予防まででご質問や、ご意見はありませんか。

委員： 「一人ひとりが健康な生活習慣の重要性の理解ができる」、そういったところで、環  
境的にそういったことが達成できるような環境づくりを行うというところで、健診の  
受診率であったり、がんの受診率であったり、一人ひとりの意識が大切なんだろうな  
ということをととても感じさせていただく資料となりました。

事務局： ウ 生涯を通じた健康づくりの推進（59～72 ページ）説明

会長： ウ 生涯を通じた健康づくりの推進まででご質問や、ご意見はありませんか。  
—質問・意見なし—

事務局： エ 健康を支える社会環境の整備（73～75 ページ）説明

会長： エ 健康を支える社会環境の整備まででご質問や、ご意見はありませんか。  
—質問・意見なし—

事務局： 第3章 計画の推進体制（76～78 ページ）説明

会長： 第3章 計画の推進体制まででご質問や、ご意見はありませんか。

—質問・意見なし—

会 長： 議事（２）「恵那市いきいきヘルシープラン３について」全体を通して何かご質問はありませんか。

委 員： 63 ページのところの、【目標指標と目標値】で妊婦の喫煙率が２つありますので、できましたら飲酒率が今低いので、また下げるところを加えていただけるとありがたいかなと思いました。

事務局： 妊婦の喫煙率のところも、本当に数は少ないので減少ではなくゼロにするにさせていただきます。

委 員： 朝食を抜かれている親さんが多いというようなことがありましたが、こども園の配布物に子どもに対してはあるんですが、親に対しての朝食を一緒に食べましょうとか、朝食の率が悪いですよというのが載っていないので、そういうところを気を付けてPRしていくといいのではないかと思います。

事務局： こども園や小学校とも連携しながら、保護者に対しての啓発も同時に行っていくようにしていきたいと思います。

委 員： 親子遊びという形で関わっていますが、「朝ごはん食べてきた？」って言うと、「まだ」とかそういう親子さんがみえて、簡単にできる朝食もPRしながらやっていますが、お母さんも忙しいので、なかなか子どもと一緒に食べる時間も、特にこども園に出さないといけない、小学校に出さないといけないとなると、お母さんの方が忙しいみたいで、立って食べているとかいろんな話も聞きまして、もっとゆっくり喋れる時間があるといいのになと感じています。

会 長： ここまでの委員の意見を反映して、修正をして（案）としていただけると幸いです。続きまして、議事（３）「健康づくりに関するアンケート調査について」、事務局より説明願います。

事務局： 資料３ 健康づくりに関するアンケート調査について 説明

会 長： 以上の説明につきまして、何かご質問はありませんか。

委 員： 前回の調査の時は何名送って何名返答があったのでしょうか。

事務局： 前回、16歳以上の市民の方2,000人にお送りしまして、回答数が1,198通の回収率が59.9%ありました。

委 員： これだけ質問があるとなかなか回答数が少ないと思ったので、何か特典を付けないのかと言おうと思ったのですが、びっくりしました。すみません。

委 員： 軽スポーツにゲートボールとインディアカが入っているが、最近ゲートボールとインディアカをやっている人はものすごく減っていると思う。この辺の種目を見直してもらってアンケート取るといいかなと思います。

会 長： 委員の意見を反映して、修正をして、次期恵那市健幸のまちづくり基本計画、行動計画策定のためのアンケートとしていただければ幸いです。

ありがとうございました。これをもちまして、本日の議事は終了しました。皆様ご意見ありがとうございました。

それでは、事務局にお返しします。

#### 4. その他

司 会： 松下会長、ありがとうございました。

次第4のその他ですが、何かありますでしょうか。よろしいですか。

本日ご意見をいただきました点につきましては、修正をさせていただきますして、修正表として「いきいきヘルシープラン3」の（素案）を取って（案）とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

#### 5. 閉会

司 会： それでは、最後に副会長 勝 滋幸様より「閉会のあいさつ」をお願いします。

副会長： 非常にたくさんの項目を熱心にご審議いただきまして、誠にありがとうございました。健康は自分で注意していかないとなかなか守れないということもありますので、そこをしっかりとアピールしながら市民に訴えていただいて、少しでも健康寿命が延びるような形でご推進をしていただければとありがたいなと思います。夜遅くまでご審議いただきましてありがとうございました。これで終了いたします。

司 会： 本日はどうもありがとうございました。

次回の会議についてですが、「恵那市いきいきヘルシープラン3」のパブリックコメントを1月から実施します。計画策定のための、第4回協議会を3月頃に開催したいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。